## 温室効果ガス排出削減計画

キリンビール株式会社				〒 164-0001 所 東京都中野区4-10-2 中野セントラルパークサウス								
本票作成 部署名: 生産本部岡山工場エンジニアリング環境安全担当												
O Mer.												
主たる業種	コード	10 業	美俚名: 以	大科・たはこ	_ • 即科聚	: 垣兼						
事業の	類製造	業	<b>西類製造量</b>	t: 263. 153	千kL(令利	115年	度)	従業員	数:1	.87名		
番	:号		工場等	等の名称					所	在	地	
(	① 岡山工場					岡	山市山	東区河	質戸町	万富6′	78番地	
県内の												
主 な 工場等												
上物守												
						_						
			<b></b>	01.010.1		7100	0.75	hh). 0	50 /\ DI		@ go k# ##	*** *** *** *** *** *** *** ***
特定事業者 の該当要件				0ke以上 🗌								
ジ酸コ安田	(•1	場等の	——————————————————————————————————————	1	所	●単	凹口多	蚁 (区	該当0	り場合	)	台)
計画期間		令和	6 年	三度	$\sim$	ŕ	令和	6	年	叓	( 1	箇年度)
削減目標	いずれ	. //	於排出量基	準	目標削	減率	2	目標	20%以上	20~15%	15~10% 1	0~5% 5%未満
	を選択	<u> </u>	<b>東単位基準</b>		△ 1.0	%		区分				0
温室効果ガス	Z	基準年度	(令和	5 年度)			E	標年	度(令	和	6 年度	,
排出量				20, 306	t CO <sub>2</sub>							6 t CO <sub>2</sub>
	番号			等の名称			基準	年度	(令和	5		の排出量
	1	岡山工場	易								20, 30	6 t CO <sub>2</sub>
基準年度の												t CO <sub>2</sub>
主な工場等 の排出量					$egin{array}{c}  ext{t CO}_2 \  ext{t CO}_2 \end{array}$							
												t CO <sub>2</sub>
												t CO <sub>2</sub>
★ 「計画期	<u>Ⅰ</u> 間   欄	  には.		 以内で特定	 事業者が定	ごめる	期間	を記	入する	2		0 002
		•		安な関係をもつ		L	, , , , , , , ,				排出量	
(原単位基準の 削減目標を選択					基準年度 目標年度   70.263 71.000							
した場合に記 入)	原単位指標:製造量(千kL)					t CO <sub>2</sub> / ( 千kL ) t CO <sub>2</sub> / ( 千kL						
(計以事業 <b>者</b> 5	<b>_</b>					Ι,	. 002	2 / (	KL	) [	CO2 /	(   KL )
	1	象事業の	名称	ベンヨ	ーマーク指	標		関連数	(値(全	和!	5 年度)	達成率(%)
(該当事業者の		3/ 3/ // /	. Н. Г.	• /	. , 10	1/21/		1,7,7,2,3/		11.	1 20,	XE/94   (/0/
ベンチマーク	,,,,											
ベンチマーク 指標の状況		基本的2	<u> </u> た老え方】									
ベンチマーク	設定の				率を設定し	てい	いる。					
ベンチマーク 指標の状況 【目標削減率	設定の				率を設定し	てい	いる。					
ベンチマーク 指標の状況 【目標削減率	設定の				率を設定し	てい	いる。					

ľ	目標削減率達成	かた	めの	推准	休制
		ノノー	<b>い</b> ノ <b>リ</b> ノ	」上、上	L+, 111.7

各職場との省エネ分科会 (1回/月)、情報共有会 (1回/月) にて工場全体の省エネデータの共有、取組案件の進捗確認を実施している。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容			
岡山工場	照明LED化 太陽光発電導入 ヒートポンプ導入			

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

【計画期間中に日標削减率を達成するにめに実施する措直】				
工場等の名称	措置内容			
岡山工場	照明LED化 太陽光発電追加導入			

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内で の取組		岡山工場水源の森活動として、森林機能の維持のため吉井川上流流域の植樹活動を 行っているが、ここしばらくはコロナ禍のため未実施。
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	右	平成19年に小規模太陽光発電、コジェネ発電機、平成23年にはバイオガスボイラー、さらに今年3月には太陽光発電(1,031kW)を導入済。令和4年1月より買電力は全量グリーンエネルギー由来へ切替済。(中国電力 非化石証書)
その他	無	

## 【その他特記事項】

- ・太陽光発電にて1,251千kWh を発電、自己消費している。
- ・排水嫌気処理設備から発生するメタンガスをボイラー燃料として活用している。